

私たちは真心の医療と福祉を通じて、地域の人々に貢献します

祐生会の基本方針

私たちは地域に密着し安心して医療・福祉を受けられる病院・福祉施設を目指します。そのため次に掲げる項目に取り組めます。

1. 地域の人々から信頼され安全で質の高い医療体制の構築と真心の医療サービスの提供
2. 地域連携の充実による地域完結型の医療サービスの提供
3. 高齢化時代に対応するための福祉施設の充実と真心の福祉サービスの提供
4. 予防医療に対する健診・指導の充実と 地域健康教育活動の充実
5. 受診される皆様の権利の尊重

乳腺外来

乳腺外科外来 開設

みどりヶ丘病院 乳腺外科
医師 宮本景子



当院では平成27年10月より毎週金曜日の午後に乳腺外科外来を開設いたしました。

2013年の我が国の乳がんの女性死亡者数は約13000人で、女性におけるがん死亡全体の約9%を占めています。2011年の乳がんの罹患数(新たにがんと診断される患者数)は女性のがんで1位になっており、

およそ12人に1人が乳がん
と診断されています。年齢別
では40歳後半〜50歳前半に
ピークを迎えますが、それを
過ぎて乳がんにならないと
いうわけでももちろんありま
せん。

乳がんは早期発見し、適切
な治療が行われれば良好な
経過をたどることが可能で
す。もちろんそれに当てはま
らない場合もあり、そのよう
な症例がメディアで取り上げ
られることも多いため誤解
されることも少なくありま
せん。しかし、早期に発見で
きれば、高い確率で完治する
ことも期待できるので、検診
を定期的に受けることはと
ても大切です。

また定期的な自己検診も
有用で、気になる症状があ
れば一度受診することをおす
めします。高槻市では30歳以
上の女性で前年度未受診の
方に乳がん検診を無料で行
っています。30〜39歳の方は

視触診と乳腺エコー、40歳以
上(妊娠中、授乳中の方を除
く)では視触診とマンモグラ
フィでの検診となっています。



当院の高精細乳房撮影装置

当科では主に乳がん検診
や検診で異常が見つかった方
の追加検査を行っています。
また検診以外でも乳房のし
こりや痛みなど、自覚症状が
ある方の精密検査も行ってい
ます。視触診、マンモグラフィ
や乳腺エコーでの精密検査
を行い、必要な方には細胞診
や針生検などの検査を追加
し診断します。乳がん診断
がつけば、速やかに治療を開
始できるようサポートさせ
ていただきます。

2ページ目へ続く

乳がんの治療法としては、主に手術や薬物療法(ホルモン剤、抗がん剤、分子標的治療薬など)、放射線療法などがあります。症例によって異なりますが、乳がんの治療は手術でがんを切除すれば終わりというのではなく、手術に加え放射線療法や薬物療法が追加になる事がほとんどです。薬物療法が終了しても年に1回は転移再発のチェックが必要で、卒業といわれるまでにおよそ10年かかるのが一般的です。

乳腺外科外来の開設によって、少しでも多くの方が乳がん検診を受けるきっかけとなり乳がんの早期発見に役立てれば幸いです。担当医も女性ですので、気になる症状がある方や検診をご希望の方は一度気軽に受診してみてください。



看護部

認定看護師の紹介

訪問看護認定看護師
みどりヶ丘訪問看護ステーション
副所長 向江幸子



私は10ヶ月間兵庫県看護協会に通り、訪問看護認定看護師資格を取得しました。電車通学や日々の課題、試験、実習など大変ではありましたが、貴重な経験やたくさん学びを得ることができました。

教育課程では、療養者・家族の安心と満足に繋がる看護実践を学びつつ、自己の言動の振り返りを繰り返し行いました。療

養者・家族の理解者となるために自分に必要な行動は何かを考え、自分自身を見つめ直す機会となりました。療養者や家族のもつ病気や人生への思いを聴くこと、そしてその人らしい生活を支えるにはどうしたらよいか丁寧を考えることを大切にして、私は今、訪問看護に臨んでいます。

訪問看護認定看護師の役割として、療養者や家族に対し専門的看護技術や知識を提供すること、療養者・家族を取り巻くケアチームの実践力を向上させること、看護職者へ指導を行います。私はこの教育課程での学びを実践に活かし、スタッフと共に考え共に悩んで一緒に成長し、療養者・家族に幸せを届けたと思います。

療養者・家族が望む暮らしを支えるために多職種協働の窓口となり、活用していただけるよう頑張りますので、今後共よろしくお願いいたします。

外来

もの忘れ予防外来



もの忘れが気になり出した方に、年相応のもの忘れか認知症になる前の段階なのかを検査(MRI等)し、適切な対応で認知症を予防するのが目的の外来です。

作業療法チームによるリハビリ体操の指導や、もの忘れ予防教室を開催し皆さまに分かり易い認知症予防を行います。

【診療日時】毎週火曜日 午後3時から4時30分

【担当医師】堀 浩 医師

※予約制となっておりますので、072-681-5838(午後2時~4時)にご連絡下さい

みどりヶ丘病院では、患者さまや地域の方々に向けた「糖尿病教室」等の教室を開いたり、定期的にイベントも行っています。ご案内は、病院内掲示板でのポスターやホームページの「教室カレンダー」に詳細を掲載しておりますので、関心をお持ちの方は是非ご参加ください。詳しいお問合せは、病院(072-681-5717)までご連絡ください。

新棟完成

新棟完成のご報告



長らくの間、建設工事では皆さまに大変ご迷惑をお掛けしていましたが、無事に新棟が完成いたしました。沢山のご協力を頂き誠にありがとうございました。

新棟の完成により以前の「新館」が「A館」、「旧館」が「B館」、そして新しい棟が「C館」と表記が変わります。

3階と4階が新しい病室となり、3階は白とグリーンを基調に明るい病室となっています。4階は茶系の落ち着いた印象の病室に仕上がっています。



4階フロア



3階フロア



この新しい棟は、1月より運用開始となります。また、それに合わせて既存棟の改修工事も始まりますので、引き続きご協力の程宜しくお願いいたします。今後、患者さまが快適に療養していただける環境作りに注力いたします。

院長コラム

もの忘れの診断

院長 新井基弘



最近、診察室での話ですが、数年来通院されている患者さんから「もの忘れがひどいんです」と相談を受けることがあります。もの忘れは認知症の代表とも言えるアルツハイマー病の症状としても有名です。しかし、年齢を重ねるとどなたでも出てくる症状でもあります。

認知症とは、もの忘れ、日時や場所が理解できない、人格の変化、段取りができない、などの症状により日常生活に支障を来す病気のことです。

では、認知症のもの忘れと、加齢に伴うもの忘れはどこが違うのでしょうか？

少し調べてみますと、加齢による場合は、体験した一部のことを忘れるのに対して、認知症の場合は、体験したことをすべて忘れてしまいます。具体的に述べると、朝食を食べた事は覚えているが「食べ物の内容は忘れてしまった」というのが、加齢によるもの忘れ。朝食を摂ったこと自体を忘れて「さっき食べたのにまだ食べて無い」というのが認知症のもの忘れです。(あくまで典型例です。)

また、もの忘れを自覚していないことが多いのも認知症の特徴です。他にアルツハイマー病の症状には、趣味や好みの変化、掃除や料理が下手になる、服装がだらしない、などの症状が出ることもあります。徐々に、怒りっぽくなったり、妄想や幻覚、徘徊などの症状が出現します。

アルツハイマー病以外の認知症として、病初期に幻覚や転倒などが目立つ、レビー小体型認知症、人格変化や反社会行為が目立つ、前頭側頭葉型認知症などが挙げられます。

そのほか、脳梗塞、脳出血、正常圧水頭症など脳の病気や、甲状腺機能異常など、内科の病気でも認知症の症状が出現する場合があります。これらでは、それぞれの疾患に対して適切な治療を行うことで、認知症の症状が改善したり、進行を遅らせることができます。

いずれの場合でもなるべく早期診断、早期治療が大切です。気になる症状などがあれば、お気軽にご相談下さい。



関連施設の紹介

社会医療法人 祐生会	みどりヶ丘訪問看護ステーション サテライト柱本	高槻市西真上1丁目35番17号 高槻市柱本1丁目1番8号	TEL072-681-5605 TEL072-668-5522
	みどりヶ丘ケアプランセンター	高槻市緑が丘1丁目6番2号	TEL072-681-5794
	みどりヶ丘ケアプランセンターつかはら	高槻市塚原4丁目7番1号	TEL072-697-0037
	みどりヶ丘介護老人保健施設	高槻市奈佐原4丁目7番1号	TEL072-692-3111
	グループホームみどりヶ丘荘	高槻市奈佐原4丁目7番1号	TEL072-692-3287
	みどりヶ丘デイサービスセンター川西	高槻市川西町1丁目33番12号	TEL072-686-3451
社会福祉法人 みどりヶ丘会	グリーン特別養護老人ホーム	高槻市奈佐原4丁目7番15号	TEL072-690-3331
	グリーンケアハウス	高槻市奈佐原4丁目7番3号	TEL072-690-3561

編集後記

広報委員会より

今年も12月1日より感染対策強化期間が始まり、来院の皆さまには手指消毒・マスクの着用にご協力頂きありがとうございます。入院患者さまだけでなく、ご来院された方々にも安心・安全に病院施設内を利用していただく上の対応です。約3カ月間よろしくお願いたします。また、テレビなどでノロウイルスやインフルエンザの流行情報を確認し、ご自宅でもしっかり手洗い・うがい等を行って下さい。